

令和4年(2022年)度年間授業計画表									
学年	1	科・系	全学科	単位	2	教科	芸術	科目	音楽Ⅰ
使用教材	教育芸術社　MOUSA1								
学習目標		①曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。							
		②自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。							
		③主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。							
単　元　と　内　容									
1 学 期	ソルフェージュ			(小テスト)	音楽の基礎を身に付ける				
	リズム打ち			(小テスト)	基礎を理解したうえでリズムや楽譜の読み方を理解する				
	リズム作成			(作品評価)	これまで学んだことを理解して作品を作る				
2 学 期	器楽(キーボード)			(小テスト)	ひとり一台利用し、ピアノの基礎を学ぶ				
	鑑賞 器楽(ギター)			(小テスト)	ギターの基礎的な奏法を学ぶ				
	器楽アンサンブル			(小テスト)	器楽で学んだことを生かし、仲間とアンサンブルを行う				
3 学 期	器楽アンサンブル				自分たちで計画を立ててアンサンブルを行う				
	器楽アンサンブル発表			(期末テスト兼ねる)					
					お互いの練習の成果を発表し、評価し合う				
評　価									
評価の観点				評　価　の　趣　旨					
①	知識・技能			○曲想と音楽の構造や文化的歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ○創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。					
②	思考・判断・表現			○音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。					
③	主体的に学習に取り組む態度			○主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。					
評価 方法	①			②			③		年間時数
	授業の取り組み 小テスト（単元ごと行う）			授業の取り組み(発表) 小テスト（単元ごと行う）			授業の取り組み(発言・質問) 課題への取り組み(態度)		予定
									70時間
育てる能力		自己肯定感		忍耐力	主体性	他者理解	協調性	知識技能	生きる力